



いき×いき ふとく 授業公開

先生のための オープンスクール

対象は 教職員, 学生の方限定

二次案内

2025年
 2月15日(土)

午前
 は
 公開授業

ウェルビー
 イングの視
 点から

午後
 は
 情報交換

プログラ
 ミング教育

子ども
 の
 ウェルビー
 イング

教師
 の
 ウェルビー
 イング

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 令和5年度～6年度先端的・先導的研究
 「知的障害のある児童生徒に対する系統的なプログラミング教育推進のための先導的研究」研究協力校

8:50受付開始予定

9:20-15:00 ※開閉会式はありません

参加申し込み



QRコードから申込を
 してください。

申込締切2月7日

【自家用車の場合】

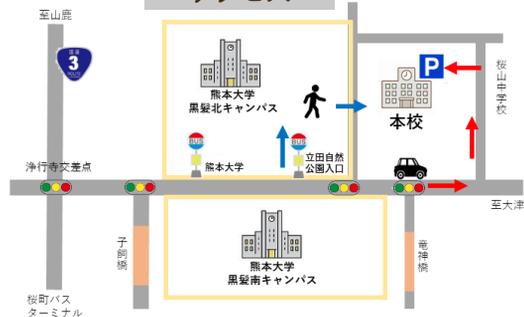
桜山中学校側から入る本校
 運動場が駐車場になります。

【徒歩場合】

大学北門から入り、大学構内
 をお進みください。

- ◆対象:教職員, 学生限定
- ◆会費:無料
- ◆昼食:各自でご準備ください。大学周
 辺には飲食店もございます。
- ◆県内の方は上靴と上靴入れをご持参願います。

アクセス



最寄バス停(立田自然公園入口)より徒歩5分

※詳しくは、交通アクセス&キャンパスマップをご覧ください。
<http://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou>



本校が目指す

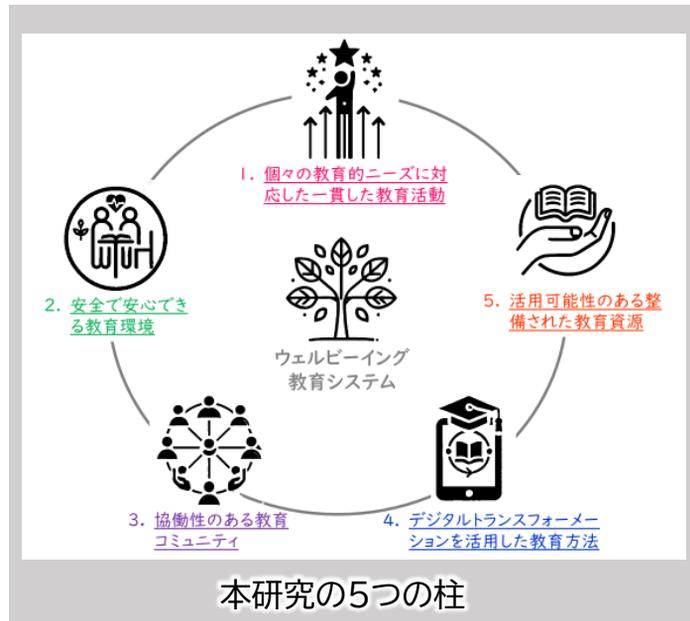
持続可能性のあるウェルビーイング教育システム

今年度から新しい研究に取り組んでおります。近代社会の情勢に伴う教育の複雑化に対応すべく、ウェルビーイングの視点から教育活動を見直し、子どもたちの夢や希望を実現できる「**子どもを中心とした持続可能なウェルビーイング教育システム**」を構築していきます。

いき×いき ふとく 授業公開のコンセプト

午前は普通の授業の様子を見ていただけます。子どもも教師もいきいきしているウェルビーイングな様子ぜひ体感されてください。全体会にて、研究の詳細をご説明いたします。

午後の情報交換では、リラックスした雰囲気の中で意見を交換できる時間を大切にします。先生方の経験や知見を自由に共有いただき、現場で役立つヒントや気づきを得られることを目指しています。



9:20~11:10 授業公開

11:25~11:50 全体会(研究概要説明)

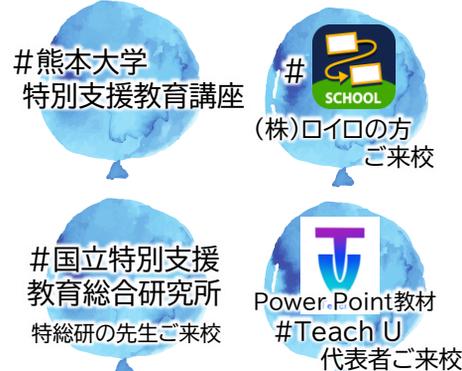
	授業名	授業概要
小学部	体育 「ホップ・ステップ・ジャンプ!」	両足跳びや走り跳びでより遠くに、より高く跳びます。児童がワクワクしながら取り組める学習活動の設定と、ねらった動きを引き出す教材を活用して、自ら考え、動きを工夫しながら跳ぶ技能の習得を目指します。
	自立活動 「グループ活動」	3つの縦割りグループで「苦手モンスター」を活用し、①自己理解や自己コントロール、②発音練習や気持ち・要求の伝え方、③行動を調整する力を友達とのやり取りを通じて学ぶ活動を進めています。モンスターに困難さを投影し、楽しく課題に向き合う工夫をしています。
中学部	教科別の指導 「おはようスタディ」	「おはようスタディ」とは、年間計画に基づき、その時期のニーズに応じて、必要な教科等の学習内容を短時間で継続的に学習しています。 当日の学習予定 1年生:「iPadの基本的操作」2年生:「公共施設と制度」3年生:「外国語」
	美術 「名画の中に入れてみよう!」	名画を鑑賞し、ICTツールを活用して、その作品の中に自分自身が入っていきます。色・形・構図や作者、登場人物の思いなどを考えながら、生徒自身がポージングや配置を考え、名画の一部になりきります。
高等部	自立活動 「プログラミング」	実態別の3つのグループに分かれ、自立活動としてのプログラミング教育を行います。敢えて自立活動で扱う意味、そのキーワードは「認知機能」です。特別支援教育におけるプログラミングの授業を是非ご覧ください。

12:50~15:00 情報交換

※ポスターやブース等の詳細な時間は当日ご案内します。



※昨年度の様子



一人一事例研究
ポスターセッション



講座「プログラミング教育」

特設ブース

講師 織田晃嘉 氏 国立特別支援教育総合研究所主任研究員

【問い合わせ】 熊本大学教育学部附属特別支援学校 〒862-0862 熊本市中央区黒髪5丁目17-1

TEL 096(342)2953 FAX 096(342)2950 Mail yougo@educ.kumamoto-u.ac.jp 担当者 教頭(岡田)